

HIMAC 20周年記念講演会

重粒子線がん治療の これまでと これから



日時 平成26年12月5日(金)
13:00~17:00

会場 東京国際フォーラムB7ホール

定員 1,000人 入場無料



参加登録が必要です。

参加登録はWEB及びFAXで

<http://himac20.com/>
FAX.03-5348-3799

お問い合わせは

HIMAC20周年記念講演会登録システム取扱代理店
トップツアー(株)国際旅行事業部

TEL.03-5348-3500

✉ himac20@toptour.co.jp

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

●主催●
独立行政法人
放射線医学総合研究所

●後援●
文部科学省
千葉県
日本放射線腫瘍学会
日本医学放射線学会
日本核医学会
日本加速器学会
日本原子力学会
日本物理学会
日本放射線影響学会
日本診療放射線技師会
日本放射線技術学会
日本医学物理学会
(順不同)



独立行政法人 放射線医学総合研究所

FAXでも受付致します。このままお送りください。



FAX番号 03-5348-3799

※番号のお間違えには、充分ご注意ください。

HIMAC 20周年記念講演会 重粒子線がん治療のこれまでとこれから

●日時／平成26年12月5日(金) 13:00～17:00

●会場／東京国際フォーラムB7ホール

PROGRAM

12:30	受付		
13:00	開演		
13:00～13:05	開会挨拶		
13:05～13:25	来賓祝辞		
13:25～14:25	第1部:重粒子線がん治療のこれまで 特別講演1 「重粒子線がん治療の立ち上げ責任者として」 辻井博彦 放医研フェロー 特別講演2 「重粒子線がん治療に期待したもの」 海老原 敏 国立がん研究センター東病院名誉院長	15:35～15:40	休憩
14:25～14:45	休憩	15:40～16:55	第3部:パネル討論会 「重粒子線がん治療への期待」 コーディネータ 海堂 尊(作家) パネリスト 1. 寺崎宗俊(佐賀新聞客員論説委員) 2. 中山優子(神奈川県立がんセンター) 3. 根本建二(山形大学) 4. 鎌田 正(放医研) (順不同)
14:45～15:35	第2部:重粒子線がん治療の現状と展望 講演1 「治療成果と将来展望」 鎌田 正 放医研重粒子医科学センター長 講演2 「装置研究開発のこれから」 野田耕司 放医研物理工学部長	16:55～17:00	閉会挨拶

ACCESS



有楽町 東京国際フォーラム TEL:03-5221-9000

JR線 有楽町駅より徒歩1分
東京駅より徒歩5分
(京葉線東京駅とB 1 地下コンコースにて連絡)

地下鉄 有楽町線:有楽町駅とB 1 地下コンコースにて連絡
日比谷線:銀座駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩5分
千代田線:二重橋前駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩7分
丸の内線:銀座駅より徒歩5分
銀座線:銀座駅より徒歩7分/京橋駅より徒歩7分
三田線:日比谷駅より徒歩5分

(フリガナ)	
お名前	
ご住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (マンション・アパート名もご記入ください。)
お電話	()
F A X	()
e-mail	

後日、左記住所あてに参加証の発行をさせていただきます。

(個人情報の利用に関する記載)
弊所は、皆様の個人情報(氏名、住所、電話番号、ファックス番号及びメールアドレス等個人を特定し得る情報)を業務の遂行上必要な限りに於いて利用致します。
○利用目的
1.本講演会に関する参加証のお届け
2.本講演会に関する弊所及び弊所が業務を委託する機関からのお問い合わせ

20th Anniversary